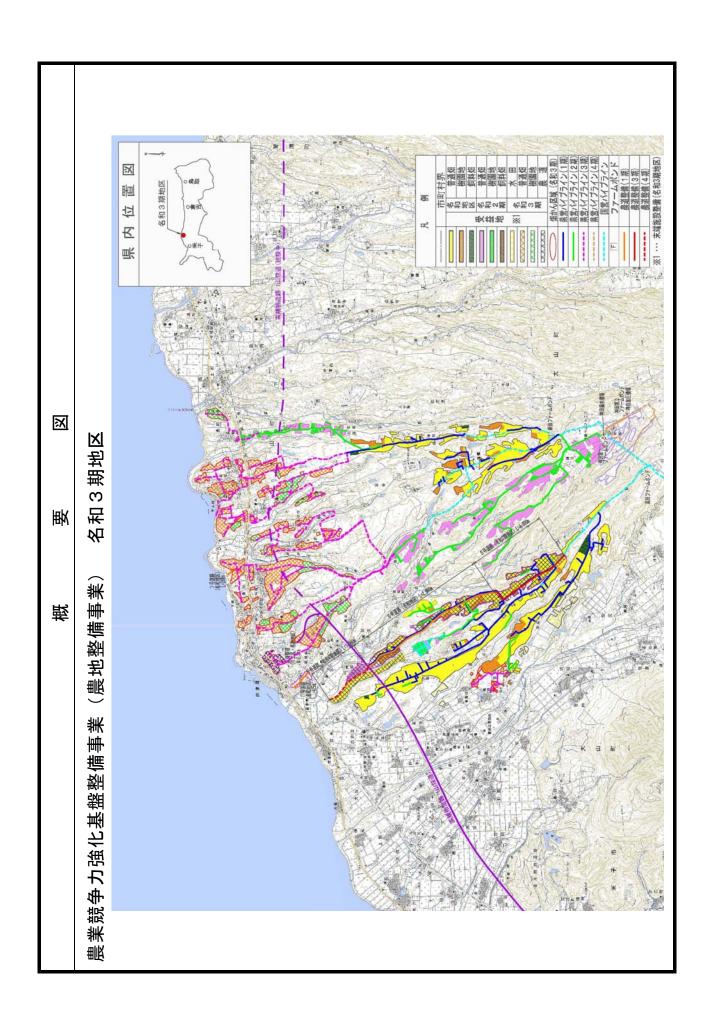
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤	醫整備事業	地区名	* 名和3	期		
	農地整備事業		,				
関係市町村	鳥取県西伯郡大山町	事業主体	鳥取県				
事業目的	本地区は、野菜、果樹等の複合経営が展開されているものの、地区内農地は、畑地かんがいは天水に依存した営農が行われており、また、農道は幅員が狭いため、農業経営は不安定な状況である。 このため、畑地かんがいと農道の整備を併せて行うことにより、生産効率の向上、農産物の高品質化等を進展し、効率的かつ安定的な農業経営の確立及び本地域の農業競争力の強化を図るものである。						
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	ŧ	エ	期	
子	692 ha	1,300 戸	1,585 百万円		平成 25 年~30 年度		
	主要工事	畑地かんがい 671 h 農道 2 km					
	関連事業	・国営総合農地開発 ・畑地帯経補 ・戸別い手支援型) ・農業競争力強化基 ・農業競争力強化基 ・農業競争力強化基	事業和出生 生物 化二甲基苯二甲基苯甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基	th 性 性 性 性 性 性 性 性 体区 名 是 他 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性	業(農地整 2期地区 2備事業) 2備事業)	连備事業 名和 2 期 名和 4 期	(畑地 明地区 明地区
費用対効果	B:総便益	C:総費用	B/C			定方式	
	25,196 百万円	20,931 百万円	1. 20		総費用	総便益力	式
概要図	別添のとおり						

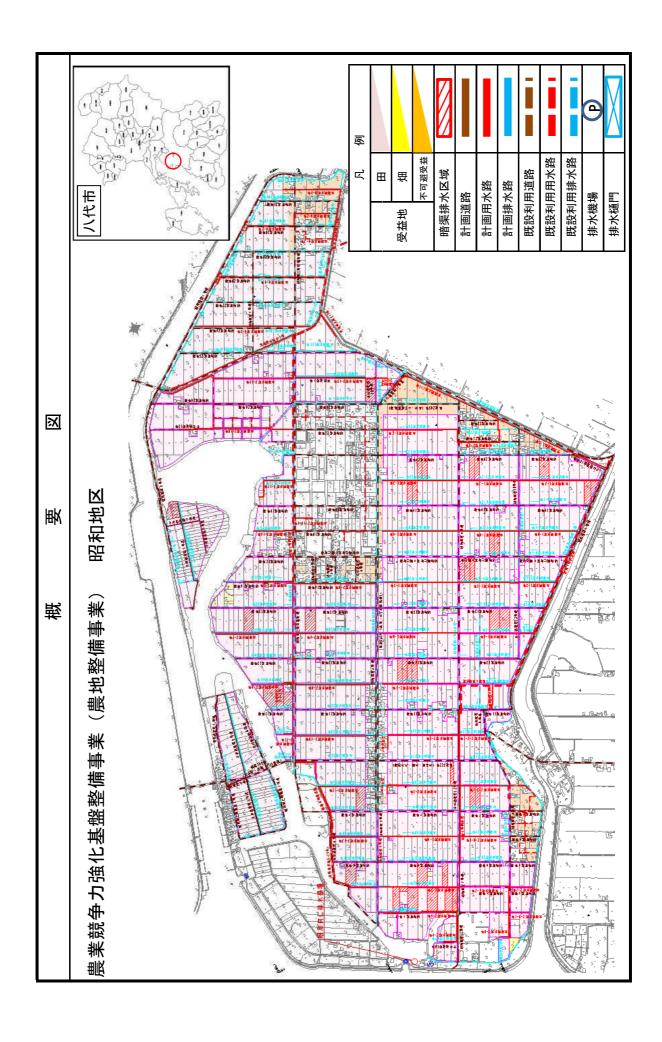
出典:名和3期地区土地改良事業計画概要書(鳥取県農地·水保全課作成)



地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基 農地整備事業	盤整備事業	地区名	Usin 昭和		
関係市町村	ゃっしろし 熊本県八代市		事業主体	熊本県		
事業目的	本地区は低平な干拓地であるが、地区内の排水路(土水路)の法面崩壊による排水不良や、排水機場の老朽化による機能低下に伴い、湛水被害が発生することから、地区内の農地は常に地下水位が高く、営農に支障を来している。 このため、本事業で排水機場の更新及び用排水路や暗渠排水等の整備を行うことにより、担い手への農地の利用集積による更なる農業経営の安定と向上を通じて、本地域の農業競争力の強化を図るものである。					
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	B	工期	
	341ha	248戸	3, 756百万	·円	平成25~32年度	
	主要工事	用水路 20km、排水路 12km、農道 6km 暗渠排水 16ha、排水機場 1箇所				
	関連事業	該当なし				
費用対効果	B:総便益	C:総費用	B/C		算定方式	
	17, 187 百万円	8, 275 百万円	2.07 総書		総費用総便益比方式	
概要図	別添のとおり					

出典:昭和地区土地改良事業計画書(熊本県農村計画課作成)



地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業		地区名	うしろかわうち 後川内	
	農地整備事業				
関係市町村	宮崎県西諸県郡高り	^{るちょう} 東 町	事業主体	宮崎県	
事業目的	本地区は、ごぼう、さといも等の営農に取り組むものの、用水施設が未整備な上、農地は南九州特有の乾燥しやすい火山灰土壌であるため、干ばつ被害を受けやすい状況である。 また、地区内の用水のほとんどは天水に頼っているため、用水確保に多大な労力を費やすなど、営農に支障を来している。 このため、国営かんがい排水事業と一体的に末端用水路の整備を行うとともに、 区画整理によるほ場の大区画化、農道整備等により担い手の農地利用集積を推進し、更なる経営規模の拡大や生産効率の向上を通じて、本地域の農業競争力の強化を図るものである。				
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業	土 期	
	114ha	186戸	1,396百万	7円 平成25~31年度	
	主要工事	畑 か ん 114ha 区画整理 52ha 農道整備 1 km			
	関連事業	国営かんがい排水事業 西諸(一期・二期)地区			
費用対効果	B:総便益	C:総費用	B/C	算定方式	
	3, 140百万円	2,649百万円	1. 18	総費用総便益比方式	
概要図	別添のとおり				
	,				

出典:後川内地区土地改良事業計画概要書(宮崎県農村計画課作成)

